

特別活動の授業の課題

- 1 生徒が自分事として問題を捉えないまま、学級の諸問題等について話し合せている授業が見られます。
- 2 多様な意見に対して折り合いを付けさせず、多数決などで安易に意見をまとめている授業が見られます。
- 3 教師の一方的な説明に終始し、生徒が自己決定を行ったり、生き方についての自覚を深めたりする場面が不十分な授業が見られます。

授業改善のための取組として（案）

□ 生徒が主体的に話合いに参加する手立てを工夫しましょう。

- 話し合う必要性を感じる議題を設定できるよう、生徒による生活アンケートなどを活用し、これまでの学校生活を振り返る場面を設ける。
- 議題に対する自分の考えを明確にもつことができるよう、「学級活動カード」などを活用した書く活動を位置付ける。
- 学校生活等についての新たな課題や日標がもてるよう、自己評価を通して話合いを振り返る時間を設定する。

□ 集団としての意見をまとめる手立てを工夫しましょう。

- 折り合いを付けながら集団決定できるよう、議題を提案した理由を説明させるとともに、話合いの流れを確認させるなど、何について意見を述べ合うのかの見通しをもたせる。
- 他者の発言を踏まえて自分の意見を述べるができるよう、関連する意見をまとめて整理する、異なる考えの主張点を明確にするなど、構造的な板書を行う。

□ 生徒指導の機能を生かし、自主的・実践的に事後の活動に取り組む態度を育てましょう。

- 事後の活動に意欲的に取り組むことができるよう、集団決定を踏まえた個人の日標づくりや、今後の自己の生活、進路などに関する課題を設定させる時間を設ける。
- 自己存在感を高めることができるよう、事後の活動での役割分担やルールの確認を行う。

【コラム】 行事の精選〔学習指導要領解説（総則・特別活動）〕

「〔学校行事〕については、学校や地域及び生徒の実態に応じて、各種類ごとに、行事及びその内容を重点化するとともに、行事間の関連や統合を図るなど精選して実施すること。」

「文化的行事の中には、事前の準備や事後の片付けにある程度の時間を必要とするものもあるが、生徒に過重な負担のかかることのないように配慮するとともに、秩序ある活動を進め、調和のとれた指導計画を作成する必要がある。」

「体育に関する行事においては、生徒の活動の意欲を高めるように工夫するとともに、全体として調和のとれたものとし、特に生徒の負担の度合いなどに慎重に配慮することが大切である。」